

平成29年度 6次産業化中央サポートセンター 審査応募フォーム

受付管理番号:

申込日: 29 年 5 月 30 日

(ふりがな) たかぎ だいすけ	印
氏名 高木 大輔	
性別 <input checked="" type="radio"/> 男性 / 女性 (該当する性別に <input checked="" type="radio"/> を付けてください)	
生年月日 西暦 1971 年 9 月 4 日 (45 歳)	
(ふりがな) 〒 285 — 0846	
住所 千葉県佐倉市上志津1599-6	



利用交通機関及び最寄り駅は、支援業務に際する交通費の算出において必要となりますので、必ずご記入ください。

利用公共交通機関	(電車・モノレール・バス)	京成本	線	志津	駅
最寄り駅	(電車・モノレール・バス)		線		駅
	(その他)				

電話番号	043-309-5420
携帯電話番号	090-4944-6765
緊急連絡先	関係 ()
FAX番号	043-309-5421
メールアドレス	sakura.shachu @ gmail.com

【所属情報】 本セクションは必須記入です。

登録方法 個人または個人事業主として登録を希望 企業・団体にお勤めの方で、法人を介した登録を希望

個人または個人事業主の方
※個人の方で、所在地等が上記と同じ場合には記入不要です。

商号(ある場合)

事業所所在地

連絡先(電話)

事業内容等

企業・団体にお勤めの方

勤務先名 佐倉社中 合同会社

部署名

役職名 代表社員

勤務先所在地 〒 285 — 0846

千葉県佐倉市上志津1646-8 エステート7番館101号室

連絡先(電話) 043-309-5420

勤務先の事業内容等 食品商品開発、食品販売・卸売業

職歴事項				
(始期)	(終期)	企業名／団体名	業種	部署／役職
H4年 4月	H23年 3月	株梅澤 (現・三井食品株)	食品卸売業	商品管理・仕入・営業部
H23年 4月～	年 月	佐倉市議会議員 2期目		
H24年 1月	H25年 3月	佐倉社中 起業(個人事業)	食品卸売業	商品開発・営業
H25年 4月～	年 月	佐倉社中合同会社 (法人化)	食品卸売業	
年 月	年 月			
年 月	年 月			
年 月	年 月			

職歴補足： サラリーマンとして19年間、食品流通業界で、商品管理、仕入業務、商品開発、営業を経験し、食を活かした地方創生が叫ばれている事もあり、サラリーマン時代の経験を地域活性化と食の6次産業化を政治の世界で取り組みたいと考え、平成23年4月に佐倉市議会議員に立候補し、現在、二期目を迎えています。また、議員活動では、食品流通業界の経験を活かして、食を通じた産業振興・農業の6次産業化など、地域資源の活用を検討し、行政に提案しています。現在の取り組みとしては、農水省が管轄している「食と農の景勝地」制度を千葉県北総地域を認定し地域資源の見直しを行い地方創生に結び付ける取り組みを行っています。また、一方で、事業として、佐倉産のトマトやにんにくの生産量の向上をめざし、トマト、にんにくの加工商品の開発、販売チャネルの開拓を、佐倉社中合同会社として展開しています。

【保有資格】 6次産業化プランナーとしての活動に寄与する保有資格をご記入ください。		
資格名称	取得年度	備考
ジュニア・ベジタブル&フルーツマイスター	2009/5/17	
食の6次産業化プロデューサーレベル3	2016/7/13	
食の6次産業化プロデューサーレベル4	2016/12/20	一般社団法人地方創生サポート協会・栄え塾 所属

【著書・メディア出演等】 6次産業化に関する主な著書・メディア出演等(直近5年間)の実績をご記入ください。	
佐倉市内の商工会議所の農商工の取り組みや佐倉の逸品として、味噌を加工した商品開発として取りあげられています。	

【研修会等参加】 6次産業化に関する研修受講歴(直近5年間)をご記入ください。		
参加年月	研修会名称	研修会内容
2016/5/17	民進党全国青年委員会研修会	食の6次産業化の実態についての研修会
2017/1/12	佐倉市の6次産業化の実態について・視察研修・栄え塾	視察研修として、トマト農家、農家レストランの視察企画
217/5/10	早稲田大学 大隈塾ゼミ 居酒屋プロジェクト	地域資源を活用したメニューと商品開発

【サポートセンター登録実績】 6次産業化サポートセンター登録プランナー・事務局員等としての実績をご記入ください。				
都道府県名	サポートセンター名	登録期間	登録分類(□にチェック)	派遣回数
		年 年 (年間)	<input type="checkbox"/> プランナー <input type="checkbox"/> 事務局員等	回
		年 年 (年間)	<input type="checkbox"/> プランナー <input type="checkbox"/> 事務局員等	回
		年 年 (年間)	<input type="checkbox"/> プランナー <input type="checkbox"/> 事務局員等	回
		年 年 (年間)	<input type="checkbox"/> プランナー <input type="checkbox"/> 事務局員等	回
		年 年 (年間)	<input type="checkbox"/> プランナー <input type="checkbox"/> 事務局員等	回

【支援可能な分野・領域】 本セクションは必須記入です。

本セクションでは、応募者の「専門性」についてお伺い致します。ご自身の得意分野が明確になるよう、以下の【ア】【イ】において、最も経験・実績のあるものを選択して下さい。また、その概要・成果について【ウ】に記入してください。

【ア】 実務経験・支援実績のある農林水産物等

以下の項目から、得意分野を最大2つまでお選びください。

<input type="radio"/>	1 野菜	<input type="radio"/>	2 果樹	<input type="radio"/>	3-1 畜産(酪農)	<input type="radio"/>	3-2 畜産(肉牛)
<input type="radio"/>	3-3 畜産(養豚)	<input type="radio"/>	3-4 畜産(養鶏)	<input type="radio"/>	4 米	<input type="radio"/>	5-1 水産物(養殖以外)
<input type="radio"/>	5-2 水産物(養殖)	<input type="radio"/>	6 林産物	<input type="radio"/>	7 豆類	<input type="radio"/>	8 茶
<input type="radio"/>	9 麦類	<input type="radio"/>	10 蕎麦	<input type="radio"/>	11 花き	<input type="radio"/>	12 野生鳥獣
<input type="radio"/>	13 その他 内容 ()						

【イ】 実務経験・支援実績のある専門分野

以下の項目から、得意分野を大分類項目から最大5つまでお選びください。
お選びいただいた大分類の中から具体的な得意分野として小分類もお選びください。
(農林漁業者等からの相談に対し、助言が可能なもの)

<input type="radio"/>	欄	大分類	小分類							その他得意分野 記入欄
<input type="radio"/>	1	農林水産業の生産技術	栽培・養殖	肥料	病害虫対策	植物工場				
<input type="radio"/>	2	農林水産物の加工技術	ワイナリー	カット	冷凍	ドライ	缶詰			
<input type="radio"/>	3	新商品企画の情報収集・分析								
<input type="radio"/>	4	新商品企画	商品開発							
<input type="radio"/>	5	新商品の商品設計	レシピ開発	パッケージデザイン						
<input type="radio"/>	6	新商品の販路開拓	販売支援	WEB販売	カタログ販売	TVショップ	百貨店	高級スーパー		
<input type="radio"/>	7	広告・宣伝	広告・宣伝							
<input type="radio"/>	8	ブランディング								
<input type="radio"/>	9	品質管理	トレーサビリティ							
<input type="radio"/>	10	生産管理	HACCP	GAP						
<input type="radio"/>	11	小売	店舗運営							
<input type="radio"/>	12	サービスの提供	道の駅	観光農園	カフェ・レストラン					
<input type="radio"/>	13	補助事業の情報収集	補助金							
<input type="radio"/>	14	他事業者とのネットワーク	地域連携	地域おこし						
<input type="radio"/>	15	法令	食品表示	食品衛生法	機能性食品	地理的表示	食品製造許可申請			
<input type="radio"/>	16	宗教	ハラール							
<input type="radio"/>	17	輸出	EU	アジア	北米	中東				
<input type="radio"/>	18	経営管理	ファンド資本	銀行融資	補助金・制度資金					
<input type="radio"/>	19	資金調達								
<input type="radio"/>	20	6次産業化事業体の設立								
<input type="radio"/>	21	雇用・人材育成	労務管理		人事制度					
<input type="radio"/>	22	申請書類等の作成	総合事業化計画		農商工連携					
<input type="radio"/>	23	その他	エネルギー・バイオマス		学識経験					
<input type="radio"/>	24	農福連携	スマイルケア		障害者雇用					
<input type="radio"/>	25	農業観光(民泊等)	グリーンツーリズム		農家民泊					

得意分野の選択における補足:

食品流通業界19年間の経験と人脈を活かし、製造メーカー、卸売業、小売に関する連携が取れることが強みでもあります。
また、起業してからは、当社で商品開発を行い販売している事業を行っているため、デザインや商品のブランディングにも取り組んでいます

【ウ】【ア】【イ】において選択した得意分野の実務経験・支援実績の概要・成果 ※別紙にて補足可

年月日	勤務地・支援地域	【ア】農林水産物	【イ】専門分野	実務経験・支援実績の概要・成果(具体的に)
2012年4月～ 年月	佐倉市	味噌加工	商品化と流通	佐倉市の明治20年創業のヤマニ味噌の加工商品を商品化し、お土産品、ふるさと納税の商品として佐倉市内中心に販売されています。現在は、千葉県内の調味料メーカーとコラボレーションして商品開発をおこなっています。5アイテムを商品化
2015年4月～ 年月	佐倉市	トマト	商品化と流通・デザイン・情報発信	トマトのもぎ取りを行っているトマト農家・村松農園のトマト加工しケチャップ、ジャム、ジュースを商品化し、村松農園の認知と来場者数の増加に取り組んでいます。また、農園の看板デザインなども提案し経営支援を行っています。
2016年4月～ 年月	佐倉市	にんにく	商品化と流通	佐倉産のにんにくは江戸時代は「佐倉わさび」といい、薬と使用されていたという歴史に基づき、佐倉市周辺をにんにく産地にする取り組みを行い、にんにく農家・食品加工メーカーと連携しにんにくの加工商品を商品化しています。また、成果
年月～ 年月				平成28年11月に、「佐倉藩のにんにく」として千葉県の地域資源の登録を受けました。

ご自身の知識・経験を活かし、6次産業化に取り組む農林漁業者等に対してどのような貢献ができるのかをご記入ください。(200～300字程度)

サラリーマン時代、19年間食品流通業界で勤務した経験を活かし現在は、1次産業に携わる方々の農産物などを、2次・3次産業につ商品開発に取り組む事業展開しています。

2次産業では、主に、佐倉の明治20年創業のヤマニ味噌さんと商品開発に取り組み、1次産業である農産物を「味噌で加工し」、商品化しさせる取り組みを行っています。また、サラリーマン時代のつながりのある食品メーカーとの商品開発、販路開拓にも取り組んでいます。

また、1次産業の生産者の方々の日々の取り組みを、知ってもらうためのSNSを活用して情報発信の支援・指導を行っています。以上
